

## 高学年授業研究会

令和5年1月26日

【研究主題】主体的に学び、考えを広げ、深め、表現する児童の育成

～自らの考えをもち、話し合いによって解決を目指す学級活動を核として～

付けたい力を明確にした話し合い活動の段階的指導・援助の在り方

②話し合いを活発化させるための事前指導の工夫

- ・問題意識や興味関心を高める工夫
- ・児童の思いを汲み上げるための工夫
- ・議題提案につながる問題提起の場の工夫

<研究会について>

### 1. 授業提供

- ①日 時：令和6年1月26日(金) 第2校時
- ②学 級：6年1組
- ③授業者：
- ④議題名：学級活動（1）ア 学級や学校における諸問題の解決  
『北小の伝統を高めよう』

### 2. 研究の視点

<2-①話し合いを活発化させるための指導の工夫>

発表者が限定されてしまわないように、グループでの話し合いの時間を設けることは、目的意識をもって、自分の考えを自信をもって発表させることに有効であったか。

### 3. 授業研究会

1. 挨拶
1. 授業者の反省
1. 質疑応答
1. 討議
1. ご指導
1. 挨拶



# 第6学年 学級活動指導案

日時 令和6年1月日

場所 6年1組 教室

授業者

## 1 議題名

学級活動(1)ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

『北小の伝統を高めよう』

## 2 議題について

### (1)児童の実態

本学級の児童は、「責任感・切磋琢磨・一生懸命」という学級目標の達成に向け、学校生活を送っている。係や委員会の仕事に意欲的に取り組んでいる児童が多い。特に委員会で任された仕事には責任をもって取り組んだり、他の仲間の仕事を手伝ったりする姿も見られるようになってきた。その一方で、自分たちで活動を工夫したり、新しい活動に取り組もうとしたりする意識が低い。また、自分の考えに自信を持たずに、他人任せになってしまう児童も多い。

### (2)議題設定の理由

6年生は最高学年として、自分たちの姿を高めると共に、その姿を全校に示し、さらによりよいものにしていこうとする立場である。1、2学期には、伝統ごとの目標を立て、その目標に向かって一生懸命に取り組んできた。自分たちの姿を振り返り、弱さを克服する内容や、よさを伸ばす内容などを自分たちで考え、達成することができた。目標を達成するために、声かけを行ったり、自分のできることにチャレンジをしたりする姿が増えてきた。

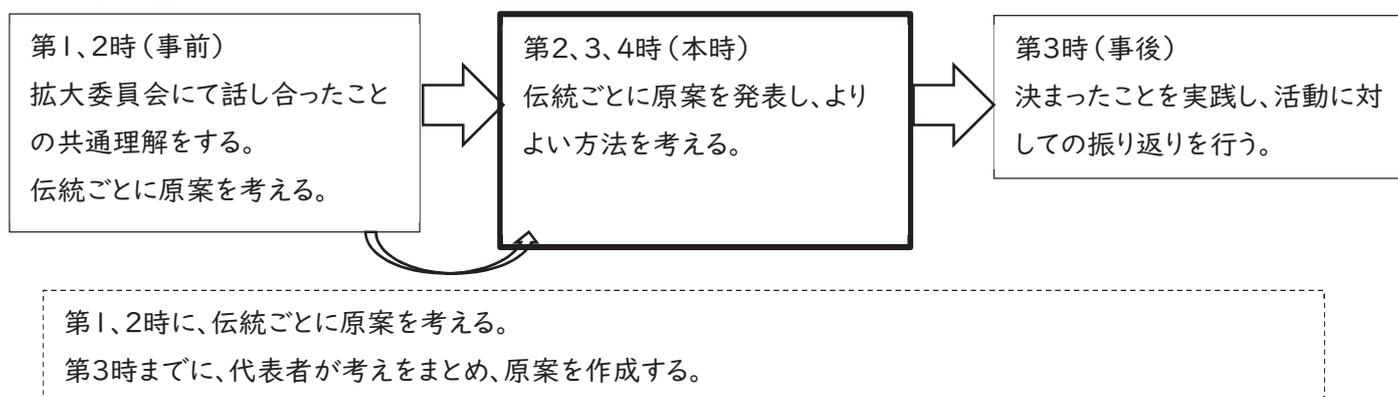
その一方で、最高学年として全校を引っ張っていくという思いが弱いことや、活動が他人任せになってしまうことに課題を感じている。この単元を通して、北小学校のリーダーとして全校に目を向けさせたい。また、自分たちで見つけた課題を、自分たちで解決していけるような話し合いを設定し、6年生全員が参加し、全員で北小の伝統を高めたい。

## 3 研究主題との関連

### 研究内容<2—① 話し合いを活発化させるための指導の工夫>

- ・話し合いの視点を明確にし、話し合いを行う前に確認することで、目的意識をもって話し合うようにする。
- ・発表者が限定されてしまわないように、グループで話し合いの時間を設ける。仲間と交流することで、自分の考えをもち、自信をもって発表できるようにする。

## 4 単元構造



## 5 本時のねらい

伝統の「もくもく掃除」を高めるために、6年生からの啓発活動の内容を改善したり、他の方法で行ったりするとよいところなどについて話し合い、よりよい方法について考えることができる。

## 6 本時の展開

話し合い活動	教師の指導・援助	評価基準
<p><b>1 議題、提案理由、話し合いのめあてを確認する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議題</li> </ul> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     伝統の「もくもく掃除」を高めるための方法を考えよう                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案理由</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     3学期に伝統の「もくもく掃除」を高める取り組みを行う。1,2学期にも行ってきたが、まとめの時期なので、何と少しでも達成させたいと思う。取り組みを達成させるために、6年生として全校に働きかけを行う。よりよい方法になるように話し合いをしたい。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いのめあて</li> </ul> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     理由を付けて、自分の意見を発表しよう。 賛成や反対の立場を明確にして話そう。                 </div> <p><b>2 もくもく掃除担当より原案の発表をする。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えてきた原案を発表する。</li> </ul> <p><b>3 原案の発表を聞きながら、視点に沿って自分の考えを書く。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画の数が多くて、分かりにくいと思うから、動画の数を少なくした方がいいと思う。</li> <li>・すみずみまでにこだわるなら、もっと雑巾によった方がいいと思う。</li> <li>・物をどかしている動画も必要じゃないかな。</li> <li>・動画の中にコメントを入れるのもいいと思う。</li> <li>・掃除が始まる前に呼びかけを行うといいと思う。</li> <li>・動画とは別に、6年生が実際に行って教えるのもよいのではないかな。</li> <li>・他学年のよい姿も撮影することでモチベーションが上がりそう。</li> </ul> <p><b>4 グループ交流をする。</b></p> <p><b>5 交流した内容を発表する。</b></p> <p><b>6 賛成・反対意見を発表し、よりよい方法を考える。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を写している動画と、雑巾やほうきによった動画を撮った方がいいと思う。</li> <li>・動画を撮りすぎると伝えたいことが、分からなくなるから、これ以上動画の数を増やすことはやめた方がいい。</li> <li>・動画にコメントを入れるのはいいと思う。ただ流すよりもポイントが分かりやすい。どんなコメントを入れるといいかな。</li> <li>・実際に行って教えることに賛成です。動画の後に、実際に教えてあげた方が効果があると思う。</li> <li>・取り組み中に、掃除を頑張っている人を紹介することも効果があっていると思います。</li> </ul> <p><b>7 話し合った内容をもとに、意見をまとめる。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出た意見をもとに、もくもく掃除グループが取り組み内容を決める。他のグループの児童は振り返りをする。</li> </ul> <p><b>8 もくもく掃除グループより決まったことを確認する。</b></p> <p><b>9 教師からの話を聞く。</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議題・提案理由を確認し、全校の姿に課題があることに気付かせ、話し合いの必要性を感じさせる。</li> <li>・司会の進め方で詰まるところがあれば、共に進行する。</li> <li>・話し合いの視点を確認し、話し合いの焦点化をする。</li> <li>・話し合いの視点。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     &lt;話し合いの視点&gt;                      ・改善点はないか。                      ・別の方法はないか。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況に応じて、賛成や反対の考えに至った理由を問い返し、全体に伝わるようにする。</li> <li>・話し合っただけで決まったことをもとに、次時への見通しをもたせる。</li> </ul>	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの視点に沿って自分の考えを発表している。</li> </ul> <p style="text-align: right;">&lt;発言&gt;</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい活動にするために、仲間の考えを認めながら、賛成・反対意見を伝えている。</li> </ul> <p style="text-align: right;">&lt;発言&gt;</p>